



## Bringing up a child

# 子育て

行方市子育て支援室

☎ 0299-55-0130(直通)

子育て相談は随時受け付けています

### 親子教室 《のびのび・どろんどろん》

#### みんなでわいわい♪ミニクリスマス会

日時 12月16日(金) 9:30 受付

場所 B&G 海洋センター

講師 林 多見子



#### ス・トミック講座

#### バルーンアート～クリスマスバージョン～

日時 12月14日(水) 9:30 受付

場所 北浦公民館

講師 佐々木 美季

募集人数 親子10組(先着順)

申込期間 12月1日(木)～7日(水)

※材料費がかかります。



### 子育て広場 12月の行事予定

12月		麻生公民館		北浦公民館		玉造保健センター	
		午前 9:30～ 11:30*	午後 1:30～ 3:30*	午前 9:30～ 11:30*	午後 1:30～ 3:30*	午前 9:30～ 11:30*	午後 1:30～ 3:30*
1	木			○			
2	金	○				○	
5	月					○	
6	火	○				○	
7	水	○				○	
8	木	○		○			
9	金			○			
13	火	○		○			○
15	木			○			
19	月					○	
20	火	○		○			
21	水	○				○	
22	木			○		○	



## Inclusive support

# 地域包括支援センター

行方市地域包括支援センター

☎ 0299-55-0114

いつまでも健やかにすみなれた地域で生活していただけるよう、高齢者やご家族のみなさんを、医療、保健、介護及び福祉などさまざまな方面から総合的に支援します

## コラム (第19話)・・・介護者の気持ち

一人暮らしの母親を看取った女性がポツリと言った。「ふとした時にあの時引き取れば良かったとか、酷いことを言ったとか後悔している。地震の後も引き取らなかった自分を責めた。冷たい娘と思われたかもしれない。でも、離れていても一日たりとも忘れたことが無かったのに」と。ずしんと響きました。遠距離で母親を気にしながら、介護をしていたこの女性の気持ちをくみ取っていただろうかと。ここで暮らしたいという母親と、地震を機に感じた一人暮らしの限界。自分の生活スタイルを変えて母親を迎えようと考え始めた時、突然の死。もう少し早く、母親を説得するべきだったとの後悔。

仕事が忙しく、介護サービスの段取りなどテキパキこなす彼女の仕草からは、そんな悩みを見つけることが出来なかった。片時も、忘れることなく一人暮らしの母親を気にかけて、悩んでいたに違いなかったのに。私はこの女性の言葉を聞いた時、別居している子どもたちの苦しみを感しました。同居、別居問わずそれぞれの葛藤や苦悩があるのです。親子だと、言葉が無くとも分かり合えると思いがちです。でも、言葉にしないと分かり合えません。お互い思っていることや、感謝の気持ちなど照れてしまいがちですが、常に言葉にして話し合うことが、必要なのではないかなと思います。(認知症の場合、それが出来ないことが辛いところですが)満足できる介護。それは介護者の心の中にあります。



主任ケアマネージャー  
内山順恵